

最新ニュースをお届けします！



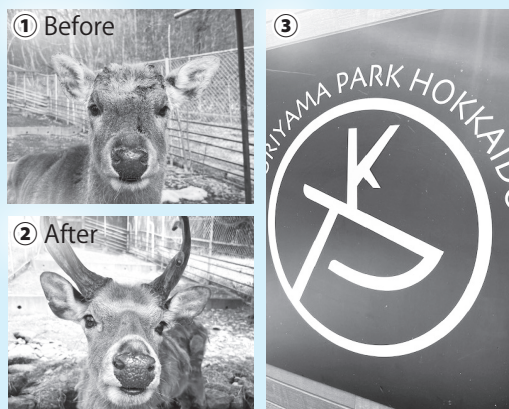
No.210

エゾシカ「たいし」の角が生えたよ♪

9月に入り、栗山公園の営業も残すところあと2カ月余りとなりました。春にご紹介したエゾシカの「たいし」くん。3月末に抜け落ちた角が、また立派に生えそりました(写真①②)。

抜け落ちた角は、なかよし動物園内に展示しています。実際に手に取って、ずっしりとした重みをぜひ体感してください。

ビッグパネル前では、エゾシカになりきって記念撮影はいかがですか？公園のロゴは「たいし」がモチーフ。栗山のKとパークのPがエゾシカの横顔になっています(写真③)。本物の角とロゴと一緒に、思い出の一枚を撮影しませんか？



【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】
★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



No.5 くりふとの屋外敷地を活用

今回は、栗山煉瓦創庫くりふとの屋外敷地についてご紹介します。

施設北側のエントランススペース、施設南側の芝生広場は、団体などによるイベントや行事、キッチンカー出店などに使用できることはご存じでしょうか？

現在は、たこ焼き、シフォンケーキ、クレープ、ベビーカステラなど町内外からさまざまなキッチンカーが出店しています。また、キッチンカー以外にも、ハンドメイド作家さんによるテントでの販売、ビアガーデン、冬のスポーツを楽しむイベントなど、多彩な活用例があります。

アイデア次第で、使い方は無限大です。「こんなことができるかな？」というご相談も大歓迎です。お気軽にお問合せください。

【開館時間】9：00～22：00（月曜休館、変動あり）

【所在地】中央3丁目154-1（栗山駅南側）

【問い合わせ】栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945



Web



Facebook



Instagram



No.38

学校生徒を見守る武田義清の胸像

角田小学校の校門近くの校庭に樹木に隠れるように胸像が一体あります。正面を見据えたままの先は、登下校する小学生の姿を見守っているようです。

角田小の関係者ならご存じかと思いますが、この像は明治期から大正期にかけて栗山の教育を担った武田義清校長その人でした。

武田校長は明治28年に三代目の角田小学校長として赴任、以後、栗山小や岩見沢小、再び角田小で学校運営を担い、空知教育会、北海道教育会など地方教育界の重鎮としても活躍しています。後年、その業績が評価され、北海道庁長官表彰や文部大臣功績賞なども受賞。大正5年には道内では二人、北大総長の佐藤昌介



角田小学校校庭の武田義清

と並んで帝国教育会の功労賞を受けていました。

胸像は武田校長の没後となる昭和3年に、同窓生達によりその功を讃えるため建立されたものでした。太平洋戦争末期、泉麟太郎の像や角田神社の鐘などとともに、金属類の供出で一度は姿を消しましたが、昭和42年に再び「恩師の偉徳を敬仰」として再建されています。像の制作者は盛岡勇夫。3D写真画像を元に像を作る肖像系彫刻の専門家です。

町史資料調査室・研究員／青木 隆夫

町史の隠れ家

栗山の知られざる歴史、今ここに蘇る

YouTubeで
歴史コンテンツ
公開中！



町史資料調査室
☎ 76-7820

No. 106

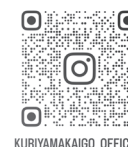
新しい力で栗山を元気に 地域おこし 協力隊です



高専連携支援員

ならおか
奈良岡 なつみ 隊員

学生と一緒に学校のインスタグラムを運営しています→



KURIYAMAKAIGO_OFFICIAL

介護を好きになってほしい！

こんにちは！今年度4月から栗山町地域おこし協力隊として北海道介護福祉学校で勤務しております、高専連携支援員の奈良岡です。

前任の梶さん同様、私も介護学校の卒業生(24期生)です。卒業後、今年の3月まで地元の岩見沢市にある老人保健施設で12年間勤務していました。ご縁があり、3年前から勤務先の施設で働きながら、母校である介護福祉学校で実技の非常勤講師を務める中で、「学校で働いてみないか」とお声がけいただき、今年度から学校で働くこととなりました。

私が介護という仕事を好きな

まま続けてこられたのは、学校での学びがあったからです。同じ気持ちで働ける人を増やしていきたいと思い、日々業務に取り組んでいます。

介護の仕事は「大変」「きつい」といったマイナスなイメージが先行しがちですが、学生と接したり、学生募集活動を通して高校生と関わったりする中で、介護という仕事の楽しさや魅力を伝えていきたいです。

